化学安全スクーリング 2007

－化学実験室における安全管理指導者の養成－

主催　日本化学会 環境・安全推進委員会

会 期　平成 19 年 8 月 2 日(木)～8 月 3 日(金)

会 場　東京大学武田先端知ホール(東京都文京区弥生 2-11-16)　＊会場変更になりました。

[交通]東京メトロ千代田線 根津駅徒歩 5 分　http://www.vdec.u-tokyo.ac.jp/Guide/access.html

募集人員 50 名

対 象 化学実験をおこなう大学、研究所等の安全管理担当者、指導者。化学のみならず広く科学分野で実験活動および実験施設に関わる大学・研究所の研究者・学生ならびに技術職員。化学企業の研究所、プラント、生産現場で安全管理に関わるすべての方。

趣 旨 化学実験に関わる安全と衛生に関して総合的に学ぶ講習会です。安全・衛生管理の基本から、事故事例やヒヤリハット、そこから導き出される教訓と、改善や安全教育のあり方、化学物質の潜在危険と取扱方法、救急対処法などを、最新情報をもとに多角的な角度から解説いたします。

例年ご参加いただいている受講者各位にも一層ご理解いただけますように、応用事例や最近のトピックスを充実させながら、受講者からの具体的質問・ケーススタディによるディスカッションを交えながら、能動的なスクーリングとしてご活用いただきます。

第 1 日　10:00-17:00

10:00-10:10　開会挨拶

10:10-11:00　講演 1　安全の基本　(東大工・環境安全)土橋　律

11:10-12:20　講演 2　事故事例と教訓－化学実験室での事故を中心に(神奈川県産業技術セ)若倉　正英

12:20-13:20　休憩

13:20-14:10　講演 3　化学物質の潜在エネルギー危険と安全な取り扱い(1)　(東大環境安全)新井　充

14:20-15:10　講演 4　化学物質の潜在エネルギー危険と安全な取り扱い(2)　(東大環境安全)新井　充

15:20-16:10　講演 5　実験環境・器具・装置と操作の安全　(横浜国大環境情報)大谷　英雄

16:15-17:00　意見交換会

第 2 日　10:00-16:30

10:00-11:10　講演 6　化学物質の毒性と予防・救急　(東大環境安全)刈間　理介

11:20-12:30　講演 7　廃棄物の安全処理　(東大新領域)大島　義人

12:30-13:30　休憩

13:30-14:40　講演 8　実験研究の安全管理と組織の危機管理　(東大・元三菱化学)小山富士雄

14:50-15:40　講演 9　安全で快適な実験環境整備と空気環境コントロールの課題　(BPC)北村　規明

15:45-16:30　質疑応答

テキスト　日本化学会 編「安全衛生教育・管理のための 化学安全ノート 改訂版」(丸善)を当日配布。

参加費　本会会員・法人会員 21,000 円、非会員 25,000 円。

参加申込方法　「8/2-3 化学安全スクーリング出席」と標記し、氏名・所属・連絡先住所・電話番号・FAX 番号・e-mail・会員/非会員の別を明記のうえ、申込先あて e-mail(matsubara@chemistry.or.jp)にてお申込みください。

申込先　日本化学会企画部　松原 FAX03-3292-6318　E-mail:matsubara@chemistry.or.jp

問合せ　日本化学会企画部　保倉 TEL03-3292-6163　E-mail:hokura@chemistry.or.jp